

地域と医療で咲くコミュニケーション

あまが咲

2016

5月

No.24

 兵庫県立尼崎総合医療センター

だより

県立尼崎総合医療センター
管理局長からの

ごあいさつ

報告

熊本地震にて、
当センターから
DMATを派遣



[21人の研修医 自己紹介]

尼崎総合医療センターの“新しい顔”

- 新たな診療取り組み：【経カテーテル的大動脈弁留置術 (TAVI)】
【出生前診断】・【外傷も含めた重症小児患者への対応】

ご挨拶

県立尼崎総合医療センター
管理局長
米田 義正



平成27年7月に県立尼崎病院と県立塚口病院が統合再編され、現在の県立尼崎総合医療センターに生まれ変わって、早や10ヶ月が経過しました。

同じ市内にある県立病院ではあっても、二つのタイプの違う病院を、145床の集中治療系病床を有する、高度急性期・高度専門医療を担う大規模病院に統合再編するという事は兵庫県でも経験の無い取り組みでした。統合前の膨大な準備は当然のこととしても、むしろそれぞれの専門性や伝統を有する病院を切れ間なく統合後には一つの組織として円滑に運営していく中こそ、本当の難しさがあったと実感しています。

開院当初には受付業務などで患者さんにはご不便をお掛けしたこともありましたが、幸いなことに地域住民、地域の医療機関等の皆様のご協力とご理解を賜り、職員が一丸となって目の前の課題を一つ一つ乗り越えることで、地域の大きな期待に応える地域に根ざした病院として確実な歩みを進めて行くことが出来たものと考えています。

平成28年度は県立尼崎総合医療センターとしても、阪神地域はもとより、県下での高度急性期・高度専門医療の拠点病院として本格的にその機能を発揮して、地域の医療機関等とも連携を進めながら、病院全体での医療機能を更に向上させて行くべき年になります。

私自身はこの4月から本センターに参りましたが、漸く事務室までの階段を息を切らさずに昇り降りできるようになってきました。自らの体力、気力も保持しながら、藤原院長の力強いリーダーシップの下、医療スタッフ、事務スタッフ等職員一同が一体となってより良い医療の提供を安定的、継続的に行うことを通じて、地域の皆さんに信頼され、親しまれる病院を目指して日々精励してまいりますので、よろしくお願いいたします。

報告 >> 熊本地震にて、当センターからDMATを派遣



当センターのDMAT(災害派遣医療チーム)が、4月16日未明の熊本地震を受けて、地震直後よりの被災地熊本市ヘドクターカーにて出動しました。現在も、派遣を交代で継続し、被災者の医療支援にあたっています。



尼崎総合 医療センターの新しい顔

今年も素敵な21人の研修医の皆さんに
自己紹介を!



泉 愛

出身 宮崎県

名前の由来は「たくさん愛されるだけでなく、愛せるように」だそうです。(母談)溢れる愛と共に日々精進、成長します!



伊東 明香根

出身 東京都(目白)

美味しいものを食べるのが大好きです。良く食べて良く運動して元気に頑張りたいです!



井上 朋也

出身 姫路市

ソフトテニス、ESS、ワンダーフォーゲルやってきました!いろいろなことに顔突っ込んでフットワーク軽くなっています∞



小島 秀規

出身 枚方市

山や川など大自然の恩恵を一身にここまで来ました。1日1日を大切に誠心誠意を持って、医療に医学に取り組んでいきます!



駒倉 啓大

出身 宝塚市

ずっと過ごしてきた兵庫県で働けることになり嬉しいです! 患者さんの不安や悩みと一緒に考えて行きたいと思います!



近藤 悠生

出身 川西市

地元兵庫で少しでも医療に貢献できるのが楽しみです。小さな巨人としてパワフルに突き進んでいきます!



才田 宏奈

出身 鹿児島県

大学から関西に出てきました。南国でのんびり育ってきましたが、院内ではきびきびハキハキと頑張ります!



穴戸 裕

出身 神戸市

広島大学出身です。カーブに染まって帰ってきました。患者さんの立場に立ち、情熱を持って医療に取り組んで参ります!



篠原 茉莉子

出身 神戸市

京都で大学生活を送り、地元兵庫に戻ってきました。患者さんの気持ちに寄りそい地域の医療に貢献できるよう頑張ります!



田原 純平

出身 伊丹市

学生時代を過ごした京都から兵庫に戻ってきました!常にポジティブで明るく、が目標です。僕の元気をお裾分けします!



長井 美樹

出身 芦屋市

入職前に気合いを入れてバツサリ髪を切りました!たくさん勉強し患者さんと接して、頭と体をフル稼働して頑張ります!



中山 慎太郎

出身 神戸市

この24年間ずっと兵庫県にいました。外見怖そうですけど、ぜんぜんそんなことないんです!



中山 尚美

出身 西宮市

尼崎、西宮で育ち、大学は鳥取でした。学生の頃武道を通して学んだ礼節を大切にしながら、日々精進したいと思います!



万代 和宏

出身 神戸市

神戸大学出身です。尼崎の皆さまに夢と安心感を与えられるように頑張ります!某おもちゃ会社とは全く関係ありません!



平沼 直子

出身 尼崎市

完全なる尼っ子です。笑いの沸点が高いです。この町でスタートをきれることに感謝して、尼崎で更に育っていきます!



藤原 健祐

出身 三田市

久しぶりに関西に戻って来ました。下手ですが、大学ではオーケストラでオーボエを吹いていました。精一杯頑張ります!



松井 淳

出身 四条畷市

大阪生まれ大阪育ちですが、好きな球団は広島カーブです。悪気はありません。怒らないください。



森脇 太郎

出身 神戸市

徳島での大学生活から、兵庫県に帰って参りました。阿波踊りで培ったお祭りマインドで、病院を盛りあげていきます!



由井 希

出身 京都市

大学時代はダンスに没頭していました!ダンスで養ったフットワークを活かして、患者さんのために頑張ります!



奥舎 良宣

出身 三田市

歯を失った時に初めて、噛む大切さ食べる楽しみを知るんや。と声を大にして街を歩いて行きたいです!



平塚 藍里

出身 京都市

皆のお手本になれるように毎日熱心に歯を磨いています!患者さんが健康な歯でいれるように頑張ります!8020運動!

早期の胎児診断で、 生まれつきの心臓病の 赤ちゃんを救う！

産科医—小児循環器内科医—心臓血管外科医—小児科医、
そして、地域産科医による密な出生前連携

—昨年、テレビや新聞で報道されたゆずきちゃんを覚えておられますか？
ご存じかも知れませんが、ゆずきちゃんは、旧県立塚口病院で早期に胎児診断され、出生前から治療計画を立てたおかげで、旧県立尼崎病院における心臓手術が日本で初めて成功し、尊い命を救うことができました。

このような重度の生まれつきの心臓病を持つ赤ちゃんは、生まれてすぐに状態が急変し、治療が遅れると、命が助からないか、助かって後遺症を残してしまいます。

当院小児循環器内科では、このようなことを避けるため、生まれつきの心臓病を胎児期に診断し、事前に産婦人科医と出産時期・出産方法を計画し、出産後は新生児科医と協力して適切な内科的管理を行い、心臓血管外科医へ手術を依頼しています。また、心臓以外に生まれつきの異常があった場合は、小児外科医へ手術を依頼しています。当院では、各専門科が緊密に連携することで、赤ちゃんがよりよい状態で手術を受けることができ、良好な治療成績を挙げています。

重度の生まれつきの心疾患は、妊娠18週から胎児心エコー検査により診断できます。

当院では胎児心エコー外来を週2回（水曜と金曜の午後）行っており、他院の産婦人科の胎児心エコー検査で異常を疑われた患者さんを紹介して頂いています。

生まれてくる心臓病を持つ赤ちゃんの命を救うため、阪神間の産婦人科と緊密に連携し、胎児期から適切な管理ができるように日々研鑽を積んでゆきたいと思っています。

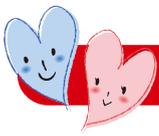
＋ 阪神間の産婦人科の先生方へ

当院では、胎児期から重症の心疾患症例を管理するシステムが整っています。胎児心奇形、胎児不整脈や胎児心不全など異常が疑われた場合は、地域医療連携センターを通して胎児心エコー外来へご紹介をお願い申し上げます。もし、緊急を要する場合は、地域医療連携センターから直接小児循環器内科医につないで貰って下さい。

また、今年4月からSTIC法の画像解析装置であるワークステーション（ViePal）が入っています。胎児心奇形が疑わしい画像データがあれば、当院で解析させていただきますので、sakazaki@hp.pref.hyogo.jp までメールでご連絡ください。



左から：石原医師（小児循環器内科）、鶏内医師（小児循環器内科）
西田医師（小児科）坂崎医師（小児循環器内科）
廣瀬医師（産婦人科）、藤原医師（心臓血管外科）



ハートチーム(循環器内科、心臓血管外科、麻酔科、看護部
臨床工学部、放射線部、臨床検査部、リハビリテーション部)

心臓病治療の新たな幕開け

大動脈弁狭窄症に対する

カテーテル治療 **TAVI(タビ)** の開始

＋ 大動脈弁狭窄症とは

心臓は全身に血液を送るポンプですが、その出口には大動脈弁という弁があり開閉を繰り返しています。この弁が加齢などで硬くなり開きが悪くなる病気を大動脈弁狭窄症といい、進行すると血液を送り出す心臓に大きな負担がかかり、心不全や失神を生じ死に至ります。(図1)

＋ TAVIって何?

大動脈弁狭窄症が重症になると開かなくなった弁を手術で人工弁に入れ替えるしか救命する方法はありません。通常は胸を切開し、人工心肺を用いて心臓を止めた状態で人工弁に交換する大動脈弁置換術という手術が必要です。この方法は確立されており成功率も高いのですが、高齢者や他の重い病気を患った患者さんの場合には危険性が高かったり、手術自体に成功しても弱ってしまって元の生活に戻りにくいことがあります。最近になりカテーテルという医療用のチューブを用いて鼠径部の動脈などから人工弁を運び、心臓を止めずに植え込む新しい手術が登場しました(図2)。この方法は経カテーテル的大動脈弁置留術(Transcatheter Aortic Valve Implantation ; TAVI)と呼ばれ、従来の手術と比較して体の負担が圧倒的に軽いことが最大の魅力です。そのため今まで高齢や他の病気のために手術をあきらめていた患者さんでも治療できる可能性が高くなります。

＋ TAVIを始めるにあたり

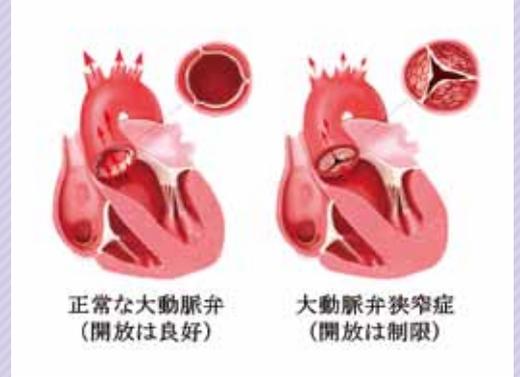
本治療は心臓病に関連する4つの学会からなる協議会が厳しい審査を行い、合格した施設でしか実施できません。それには循環器内科、心臓血管外科、麻酔科を中心としたハートチームの実績が豊富であることと、本治療を実施できる特殊な手術室が必要不可欠です。この手術室はX線透視装置を備えたハイブリッド手術室と呼ばれる手術室で、当院では新病院開院の数年前から本治療の導入を目指してこの手術室の準備をしていました(図3)。このような厳しい基準のために本邦ではわずかな施設でしか実施できないのが現状ですが、このたび当院は実施施設として認定されました。本原稿を作成している平成28年4月までは阪神地区では実施例がなく、遠方の病院で本治療を受けていただいておりますが、当然ながら患者さんやご家族の負担は相当大きかったものと思います。5月からは本地域内で治療が完結できますのでご期待ください。もちろん全ての患者さんに可能というわけではありませんし、逆に若くて体力の十分ある患者さんであれば長期成績の明らかな従来の手術の方をおすすめすることもあります。どのような治療が最適かについては当院のハートチームで検討させていただきます。実際に受けるかどうかは別として、セカンドオピニオンも含めて気軽にご相談いただければと思います。窓口は循環器内科の火曜外来(担当医 当麻)が中心となりますが、他の曜日や心臓血管外科外来を受診いただいても結構です。どこを受診いただいても最終的にハートチームで検討させていただきます。

循環器内科部長/カテーテル部門長 当麻 正直
心臓血管外科部長 大野 暢久

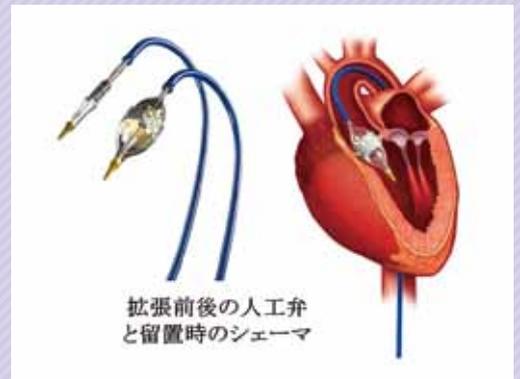
AGMC

新たな診療取り組み

【経カテーテル的
大動脈弁置留術】



(図1)



(図2)



(図3:ハイブリッド手術室)



ハートチームのメンバー

小児救急集中治療科

AGMC

新たな診療取り組み

【外傷も含めた
重症小児患者への対応】より一層充実した体制で、
あらゆる小児救急患者に対応します！

小児救急集中治療科では、PICU(小児集中治療室)の運営および救命救急センターにおける小児重症患者の診療を担当しています。当院のような規模の大きい総合病院の中に、小児患者のためだけにICUが存在することは非常に珍しいことです。

当科では、今年度から人員が増え、より充実した体制で重症小児患者への対応ができるようになりました。阪神南北医療圏の小児中核病院として、外傷も含めたあらゆる小児救急患者の受け入れ、周辺医療機関からの重症患者転院に対応します。



後列左から：河内医師、加藤医師、菅医師、高原医師、山上医師
前列左から：江里口医師、豊田医師、花田医師、松田医師



+ ドクターカー

当院のドクターカーは、災害時のDMAT派遣にも対応する大型の車両で、あらゆる年齢層の患者に対応出来る医療機器、診療材料を搭載しています。

当科では、ドクターカー担当医師を常時配置(運用時間：9時～21時)しており、他医療機関からの転院に際しての迎え搬送のみならず、消防本部からの要請(一定の基準あり)があった場合、小児救急を専門とする医師が出動する体制を確立しています。

編集後記

開院から怒濤のような半年が経ち、院内もそれなりに落ち着きが出てきたように思います。また、新年度になり人が変わると、同じ部署でも新鮮な気持ちになります。これを機会に、普段の仕事も基本から見つめ直し、より良くしていくように頑張ります。変化をおそれず、進歩につながるように…。(K.Y.)



兵庫県立尼崎総合医療センター

Hyogo Prefectural Amagasaki General Medical Center (Hyogo AGMC)

〒660-8550 兵庫県尼崎市東難波町二丁目17番77号 TEL 06-6480-7000(病院代表) FAX 06-6480-7001

URL: <http://agmc.hyogo.jp/>

兵庫県立尼崎総合医療センター

検索